

# 川崎病院通信



## TOPICS

新年度を迎えてのご挨拶  
断らない救急をめざして  
院長 西村元延

### 特集

各科エキスパートが  
一丸となり  
「足の壊疽」に挑む

- ◆在宅医療センターのご紹介
- ◆3つの専門外来を新設しました
- ◆新入職医師のご紹介

*Beyond Boundaries,  
Buiding the New Era!*



すべての  
患者さんに  
寄り添う。

24時間365日  
断らない救急をめざして  
新体制で  
診療に当たります。



## 新年度を迎えてのご挨拶

川崎病院は『良質な医療を提供し、信頼される病院に』という理念に基づき、医療機能の充実、地域医療へのさらなる貢献を目指し、鋭意努力を続けております。今年度はさらに「断らない救急」の徹底を目指します。多くの病院が「断らない救急」という目標を掲げておりますが、実際に達成することは難しいと実感致しております。今年度は、救急専門医をあらたにスタッフとして迎え、夜間・休日の診療体制も見直し、目標達成のため職員一丸となって向かっていく所存であります。今までとは違うと実感していただけるような体制を構築したいと考えておりますので、またご評価をお聞かせいただければと思います。



院長 西村 元延



## 特集

# 各科エキスパートが一丸となり「足の壊疽」に挑む

■急増中 真っ黒になってから気付く「足の壊疽」  
壊疽とは体の一部が壊死し、黒く変化した状態のことで、**脱疽**とも言います。昔のことをご存知の方なら、「足の壊疽」により有名な歌舞伎役者さんや昭和の喜劇王たちが足を失ったことを思い出されるかもしれません。

「足の壊疽」の大きな原因として**糖尿病と下肢閉塞性動脈硬化症**があります。糖尿病は足の感覚を鈍らせ、血流障害をきたし、感染の原因となります。また透析患者さんでは、糖尿病がなくても下肢閉塞性動脈硬化症を合併しやすいことが知られています。

足の血流障害が起こると、通常、まず**跛行**が現れます。ここでいう跛行とは「少し歩くと、足が痛んだり痺れたりして歩けなくなり、少し休むとまた歩ける」という状態のことを言います。病状が進行すると次第に歩ける距離が短くなり、そのうち歩かなくても足が痛くなり、そして最後には「足の壊疽」に至ります。最近、

跛行の期間がない、突として「足の壊疽」で受診される高齢者が急増しています。高齢者が足を失うと、ほとんどの場合、「寝たきり」になってしまいます。

当院では「足の壊疽」に対して、少しでも切断範囲が小さくなり、足が救えるように、患者さんの足の痛みが軽くなるように、**形成外科(創傷管理)**を窓口にも、**血管外科(バイパス手術)**、**循環器内科(カテーテル手術)**、**糖尿病内科が一丸となり診療**にあたっています。各科のエキスパートがひとつの病院の中に揃っていることが当院の強みです。

何事も早期発見が大切です。高齢者が足先の冷え、痺れ、痛みを愁訴された際には、靴下を脱がせて、一度、足を見て触ってみてください。



## 在宅医療センターのご紹介

いつも大変お世話になっております。以前より当院から訪問診療を行っていましたが、このたび在宅医療センターとして組織化されましたので、改めてご報告させていただきます。

医師と看護師のペアで訪問を行っており、診療のみならず各種の調整業務も行っております。ケアの継続性のため、入院中も主治医や担当医として関わり続けています。

地域の皆様の「困った」を解決する一助になりたいと考えています。いつでもご相談ください。



対象となるのは通院困難な方々で、癌、心不全、呼吸器疾患の末期や、神経難病なども診療しております。

## 4月より3つの専門特殊外来を新設しました。

### 認知症検診外来

診療日：第2・第4月曜日  
14：00～15：00  
担当医師：松田守弘／西堀祥晴  
診療対象：50歳～80歳ぐらいまでの認知症が疑われる方が対象となります。  
※更なる精査が必要となる場合は専門医療機関に、また定期通院が必要となる方はかかりつけ医にご紹介させていただきます。  
※予約診療になります。

### 肥満症外来

診療日：第2・第4火曜日  
14：00～15：00  
担当医師：松田守弘／高井研次  
診療対象：医療的な介入が必要と考えられる肥満症の方が対象です。  
各種検査による合併症のスクリーニングを行い、運動療法、食事療法、薬物療法を行います。  
※予約診療になります。

### 膠原病リウマチ外来

診療日：月曜日  
13：30～15：00  
担当医師：菱谷(むぎたに) 道生  
診療対象：関節リウマチを代表とする自己免疫疾患が対象です。全身のあらゆる臓器に合併症が生じるため、症状に合わせて血液検査やCT、エコー検査を行い、治療に繋がります。  
※予約診療になります。

## 新入職医師のご紹介

### 血管外科 くまがいくにたか 熊谷 国孝



- 専門分野又は得意分野／心臓血管外科
- 資格／外科専門医／脈管専門医／心臓血管外科専門医／腹部ステントグラフト実施医・指導医／胸部ステントグラフト実施医・指導医／循環器専門医
- 趣味／料理
- メッセージ／心臓血管を幅広く診療し、特にカテーテルによる低侵襲手術を多く経験し、ステントグラフト治療に関しては自ら実施するだけでなく、指導医として後輩への指導を行っていました。地域のみならず、皆さまのお役に立てるよう誠意をもって診療させていただきます。

### 整形外科 かんだ ゆうすけ 寛田 佑介



- 専門分野又は得意分野／変形性膝関節症
- 資格／整形外科専門医
- 趣味／ドライブ
- メッセージ／人工膝関節の症例に多く携わっておいりました。今後、膝の痛みで困っている方がおられたら御紹介頂けると幸いです。よろしくお願いいたします。

### 外科 よこた ゆうき 横田 祐貴



- 専門分野又は得意分野／消化器外科
- 資格／外科専門医／消化器外科専門医／消化器がん外科治療認定医
- 趣味／筋トレ
- メッセージ／肝、胆、脾を主とした診療に携わっておいりました。地域の皆様に貢献できるよう精いっぱい頑張ります。よろしくお願いいたします。

### 外科 おきむら しゅんぺい 沖村 駿平



- 専門分野又は得意分野／消化器外科
- 資格／外科専門医／消化器外科専門医
- 趣味／クラフトビール
- メッセージ／下部消化管の診療に携わっておいりました。患者さんに寄り添い、気軽に相談してもらえるような関係を築きたいと思ひます。地域の皆様のお役に立てるよう努力して参ります。よろしくお願いいたします。

### ●ご予約について

地域医療連携室にお電話、もしくは診療情報提供書をFAXでご送信ください。20分以内に予約票を返送いたします。患者さんへ予約票と診療情報提供書をお持ちのうえ、ご来院いただきますようお願いいたします。

●ご予約受付時間 平日 8:30～18:30 (木曜日は17:00まで)  
※診療時間とは異なります 土曜日 8:30～12:40 (第1・3・5のみ)

TEL：078-511-3133 (地域医療連携室直通)  
FAX：078-511-3297



診療予約・検査予約に関するページはこちらのQRコードからご覧いただけます。